

次年度以降の会議開催方法について

新型コロナウイルスの感染が拡大している中、再度の緊急事態宣言の発出により、外出や会議、イベント等の自粛が求められています。

こうした現状を踏まえ、未だに収束の目途が立たないことから、次年度以降の会議について、オンライン会議の実施も含めて検討してまいります。

つきましては、皆様のオンライン会議への対応状況を把握したいと思っておりますので、次の内容をご確認いただき、別紙回答票への記入をお願いいたします。

1. オンライン会議に参加することができるパソコンやカメラ、マイクなどがありますか。
2. これまでにオンライン会議に参加したことがありますか。
3. オンライン会議を実施するとなった場合、対応いただくことは可能ですか。
4. コロナ禍における会議手法の優先順位をお聞かせください。
 - ・オンライン会議（Zoom等）
 - ・書面会議
 - ・その他（オンラインと書面の併用等、他の手段がありましたらお知らせください）

なお、オンライン会議については、今年度中には委員の皆様のテスト接続を行うなど、実施に向けて具体的な調整を進めていきたいと考えておりますので、テストの際にはご協力いただけますと幸いです。

委員皆様の環境を確認した上で、今後の会議開催方法について検討してまいりますので、ご回答の程よろしくお願いいたします。

以 上

（事務担当 人権男女共同平和課）